

## 平成15年度大学院公開講座報告

〈第4回〉大学院公開講座が前年度に引き続き開催され、今年度も定員をオーバーする盛況であった。本年はこのプログラムを東京成徳大学開学10周年記念行事の一環に加えることとして、会場を最終日には十条台新校舎に移し、特別講演を企画するなどの特別プログラムが組まれた。

2003年度 東京成徳大学大学院公開講座プログラム 心の問題シリーズ④

〈心の危機への介入〉（参加者130名、参加費1万円）

於：アルカディア市ヶ谷私学会館（1～4回）

東京成徳短期大学十条台キャンパス本館（第5回）

## 1) 〈第1日〉7月29日（火）

10:00～10:20

開講式

○木内四郎兵衛学長

10:30～12:15

10代の心の危機をめぐって

○杉原一昭（東京成徳大学）

13:15～15:00

スポーツによる思春期への援助

○市村操一（東京成徳大学）

15:15～16:30

談話室「今、学校が直面している諸問題—参加者の自己紹介をかねて」

（司会/A室 小林厚子・湯川進太郎 B室 中村真理・徳田英次）

## 2) 〈第2日〉7月30日（水）

10:00～11:45

「不登校」からの回復とソーシャル・スキル

○小林正幸（東京学芸大学）

12:45～14:30

「いじめられている子」への支援

○深谷和子（東京成徳大学）

14:40～17:00

パネル1 不登校への介入

司 会：○高野清純（東京成徳大学名誉教授）

パネラー：学校側の対応 ○島村幸雄（北区立北中学校校長）

保健室の役割 ○根柢セツ子（狛江市立狛江第四中学校養護教諭）

適応指導教室から ○山田修子（元名古屋市子ども適応センター所長／  
現名古屋市立松栄小学校校長）

カウンセラーとして ○斎藤義浩（東京成徳大学）

17:00~18:00

茶話会（語り合しましょう、よき明日のために）

3) 〈第3日〉9月13日（土）

10:00~11:45

「社会的ひきこもり」への介入

○斎藤 環（佐々木病院）

12:45~14:30

虐待家族への介入

○磯谷文明（弁護士）

14:45~16:25

教師は子どもに何ができるか

○深谷昌志（東京成徳大学）

4) 〈第4日〉10月11日（土）

10:00~11:45

家庭内暴力児の中の「うつろな自分」

○田中信市（東京国際大学）

12:45~14:30

人間関係ゲームの勧め

○田上不二夫（筑波大学）

14:45~16:25

思春期クリニックの現場から

○倉本英彦（北の丸クリニック）

5) 〈第5日〉11月22日（土）

10:00~11:45

ひとの心が危機を迎えるときー子どもの問題とその対応を考える

○真仁田 昭（目白大学短期大学部副学長）

12:45~14:30

〈特別講演〉私の10代

○安部譲二（作家）

14:40~17:10

パネル2 アジアの学校と子どもたち

司 会： ○杉原一昭

パネラー：中国 ○周 建中（東京成徳大学）

韓国 ○李 貞美（東京成徳大学）

タイ ○スネート・カンピラパーブ（名古屋大学）

日本 ○深谷昌志（東京成徳短期大学）

17:10~17:20

開講式

○木内四郎兵衛学長

17:30~19:00

懇親会

（以上）